

当センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生について（22例目第3報）

令和4年11月4日（金）、当センターに入院している患者様1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した事例に関するその後の状況です。

接触の程度が強い職員から順番に検査をしておりますが、これまで検査をした職員は全て陰性の結果が出ており、陽性者はおりませんでした。

職員には抗原（定量）検査をしているので、

- 1 偽陰性になっている。
- 2 少し前に無症状感染を起こし、現在は抗原検査では検出できないウイルス量に減少している。

などが考えられます。

2の場合は、今後その職員からの感染拡大の可能性は低いと思われれます。

1の場合は、抗原検査の再検もしくはPCR検査を施行することで発見ができる可能性がありますが、後者は当センターの検査能力を考えると時間がかかるため非現実的です。

抗原検査は、現在センターにある試薬の在庫状況等を考慮し、患者様への使用を優先したいと考えています。よって、今後は明らかな症状がない職員以外に関してのスクリーニング検査は行わない方針です。

当センターでは特殊なマスクの使用などを行い、他の施設より厳重な対応をしてきたつもりですが、今回のような事例が発生してしまいました。今後は、対応策を見直すなどよりいっそうの感染予防に努めていく所存です。

ご家族の皆様方には、ご心配をおかけすることになり誠に申し訳ございません。

今後とも当センターでは、患者様と職員の安心・安全を第一に考え、感染症防止のための取り組みを実施して参ります。何とぞご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月7日（金）
岡山療護センター センター長